【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和7年4月21日(2025.4.21)

【公開番号】特開2024-12293(P2024-12293A)
【公開日】令和6年1月30日(2024.1.30)
【年通号数】公開公報(特許)2024-018
【出願番号】特願2023-171200(P2023-171200)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ 53/94(2006.01)
Ｂ０１Ｊ 35/57(2024.01)
Ｆ０１Ｎ 3/08(2006.01)
Ｆ０１Ｎ 3/10(2006.01)
Ｆ０１Ｎ 3/28(2006.01)
Ｆ０１Ｎ 3/24(2006.01)
Ｆ０１Ｎ 3/035(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ 53/94 ２２２
Ｂ０１Ｊ 35/04 ３０１Ｌ
Ｆ０１Ｎ 3/08 ＢＺＡＢ
Ｆ０１Ｎ 3/08 Ａ
Ｆ０１Ｎ 3/10 Ａ
Ｆ０１Ｎ 3/28 ３０１Ｐ
Ｆ０１Ｎ 3/24 Ｅ
Ｆ０１Ｎ 3/24 Ｃ
Ｆ０１Ｎ 3/035 Ａ

【誤訳訂正書】
【提出日】令和7年4月11日(2025.4.11)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
基材を備え、
前記基材上に選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物および窒素酸化物（ＮＯｘ）吸収体組成物の両方が配設されており、
前記ＮＯｘ吸収体組成物が、アルカリ土類金属成分を含み、
前記ＳＣＲ触媒組成物が、$FeTiO_3$、$FeAl_2O_3$、$MgTiO_3$、$MgAlO_3$、MnO_X／TiO_2、$CuTiO_3$、$CeZrO_2$、$TiZrO_2$、V_2O_5／TiO_2、およびそれらの混合物からなる群から選択される混合金属酸化物成分を含み、
前記基材上において、前記ＳＣＲ触媒組成物が、第１の層内にあり、前記ＮＯｘ吸収体組成物が、第２の層内にあり、前記第２の層の少なくとも１部が、直接、前記基材上にあり、前記第１の層の少なくとも１部が、前記第２の層の上にあり、
前記ＳＣＲ触媒組成物および前記ＮＯｘ吸収体組成物が、軸方向にゾーン化された構成で前記基材上に配設され、前記基材が、入口端および出口端を有する軸長を有し、前記第２の層が、前記基材の前記入口端から前記基材の前記軸長の約５～約９５％の範囲にわたって延在する第１の層の上に配設されている、触媒物品。

【請求項２】
ＮＯｘ吸収体組成物が白金を含まないか、またはＮＯｘ吸収体組成物中に存在する白金金属が０．０１重量％未満である、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項３】
前記ＮＯｘ吸収体組成物が、担体材料上に含浸されたＲｕ、Ｐｄ、Ｒｈおよびそれらの組み合わせから選択される白金族金属（ＰＧＭ）成分を含む、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項４】
前記担体材料が、分子篩または金属酸化物である、請求項３に記載の触媒物品。
【請求項５】
前記分子篩が、ゼオライトであり、前記金属酸化物担体が、セリアを含む、請求項４に記載の触媒物品。
【請求項６】
前記金属酸化物に、少なくとも１つのランタニド族金属がドープされている、請求項５に記載の触媒物品。
【請求項７】
前記アルカリ土類金属成分が、バリウム成分を含む、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項８】
前記ＳＣＲ触媒組成物が、金属促進分子篩を含む、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項９】
前記金属促進分子篩の金属が、Ｃｕ、Ｃｏ、Ｎｉ、Ｌａ、Ｍｎ、Ｆｅ、Ｖ、Ａｇ、Ｃｅ、Ｎｄ、Ｍｏ、Ｈｆ、Ｙ、Ｗ、およびそれらの組み合わせから選択される、請求項８に記載の触媒物品。
【請求項１０】
前記金属促進分子篩が、ＡＥＩ、ＡＦＴ、ＡＦＶ、ＡＦＸ、ＡＶＬ、ＣＨＡ、ＤＤＲ、ＥＡＢ、ＥＥＩ、ＥＲＩ、ＩＦＹ、ＩＲＮ、ＫＦＩ、ＬＥＶ、ＬＴＡ、ＬＴＮ、ＭＥＲ、ＭＷＦ、ＮＰＴ、ＰＡＵ、ＲＨＯ、ＲＴＥ、ＲＴＨ、ＳＡＳ、ＳＡＴ、ＳＡＶ、ＳＦＷ、ＴＳＣ、およびＵＦＩ、ならびにそれらの組み合わせから選択される構造タイプを有するゼオライトである、請求項８に記載の触媒物品。
【請求項１１】
前記混合金属酸化物成分が、チタニアおよびバナジアを含む、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項１２】
前記基材が、フロースルー基材（ｆｌｏｗ－ｔｈｒｏｕｇｈ　ｓｕｂｓｔｒａｔｅ）および壁流フィルタ（ｗａｌｌ　ｆｌｏｗ　ｆｉｌｔｅｒ）からなる群から選択されるハニカム基材である、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項１３】
前記触媒物品が、エンジン排気ガスの流れからのＮＯｘを低減するのに有効である、請求項１に記載の触媒物品。
【請求項１４】
排気ガスの流れを処理するための方法であって、前記排気ガスの流れ中のＮＯｘが低減されるように、請求項１に記載の触媒物品と前記ガスを接触させることを含む、方法。
【請求項１５】
排気ガスの流れを処理するための排出物処理システムであって、
排気ガスの流れを生成するエンジンと、
前記排気ガスの流れと流体連通している前記エンジンの下流に位置付けられ、処理された排気ガスの流れを形成するために前記排気の流れ内のＮＯｘの還元に適合された、請求項１に記載の触媒物品と、
前記触媒物品の上流に位置付けられた、前記排気ガスの流れへの還元剤の添加に適合された噴射器と、を備える、排出物処理システム。

【請求項１６】
前記触媒物品の上流に位置するディーゼル酸化触媒、および前記触媒物品の下流に位置する触媒化スートフィルタの一方または両方をさらに備える、請求項１５に記載の排出物処理システム。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１１
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１１】
本発明の一態様は、基材上に選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物および窒素酸化物（ＮＯｘ）吸収体組成物の両方が配設された基材を含む触媒物品に関する。いくつかの実施形態では、選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物および窒素酸化物（ＮＯｘ）吸収体組成物が、基材上の単一層内で混合されている。いくつかの実施形態では、基材上において、選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物が、第１の層内にあり、窒素酸化物（ＮＯｘ）吸収体組成物が、第２の層内にあり、第２の層が、直接、基材上にあり、第１の層が、第２の層の上にある。いくつかの実施形態では、選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物およびＮＯｘ吸収体組成物が、軸方向にゾーン化された構成で基材上に配設され、基材が、入口端および出口端を有する軸長を有し、第２の層が、基材の入口端から基材の軸長の約５～約９５％の範囲にわたって延在する第１のゾーン上に配設されている。
【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１８】
実施形態１：基材上に選択的触媒還元（ＳＣＲ）触媒組成物および窒素酸化物（ＮＯｘ）吸収体組成物の両方が配設された基材を含む触媒物品。